

教科 工業(電子工業)	科目 実習	(必修)	授業時数 3 単位
			履修学年 2 学年

目標	工業に関する基礎的な技術を実験や実習によって体験し、各分野における工業技術への興味・関心を高め、工業の意義や役割を理解させ、広い視野と倫理観を養い、工業の発展をはかる意欲的な態度を身につけさせる。
----	--

## ●学習内容

1学期	30時間	2学期	45時間	3学期	30時間
デジタル回路Ⅱ（回路設計） プレゼンテーション実習	30	ライントレーサ実習Ⅰ Arduino基礎 トランジスタ基礎Ⅰ（静特性） シーケンス制御Ⅰ	45	トランジスタ基礎Ⅱ（増幅回路） Arduino応用 交流回路と共振回路 無人航空機基礎実習Ⅱ C言語プログラミングⅢ C言語応用	30

教材	授業の進め方
自主作成教材（プリント）	<p>工業技術を環境への配慮や安全性を優先した工業製品の生産及び社会基盤整備などの推進を図る視点で捉え、工業の各分野に関わる技術と相互に関連付けるように実践的・体験的な学習活動を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1クラス、4班編成で進め、担当教員のチームティーチングで行う。</li> <li>・講義と作業を適切に組み合わせて、授業を進める。</li> <li>・実習体験を通して、自己・相互評価させ、各自の課題を理解させる。</li> <li>・ものづくりの楽しさや難しさ、完成したときの満足感や達成感を実感させる。</li> <li>・テーマ終了時にレポートを提出させ、内容の定着を図るようにする。</li> </ul>

## ●身に付ける能力とそのレベル

テーマ	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
測定実習	活用できる (できる)	電気に関する知識と技能を習得し、電気計測機器の重要性理解して活用できる。	回路の望ましい測定方法を思考・判断し、効率よい実験工程を身につけていく。
	習得する (わかる)	基礎的な電気に関する知識と技能を身につけていく。	回路の測定方法を身につけている。
製作実習	活用できる (できる)	基板製作の知識と製作する技能を確実に身につけ、プリント配線の重要性と役割を身につけている。	各部品の配置や配線方法を思考・判断し、効率的な組立工程を工夫する能力を身につけている。
	習得する	基礎的な基板製作の知識	各部品の配置や配線方法

	(わかる)	と製作する技能をに身につけている。	の組立工程を身につけて いる。	な技術に興味を持ち、安全に製作を意欲的に実践する態度を身につけている。
制御実習	活用できる (できる)	電子回路に関する知識と技能を身につけ、制御回路の果たす社会的意義や役割を身につけている。	各回路部品の機能を思考・判断し、効率よい制御回路を創意工夫する能力を身につけている。	主体的に制御に関する技術に関心を持ち、主体的にものづくりに意欲的に取り組む態度を身につけて いる。
	習得する (わかる)	基礎的な電子回路に関する知識と制御する技能を身につけている。	各回路部品の機能について思考・判断する能力を身につけている。	制御に関する基礎的な技術に関心を持ち、実践する態度を身につけている。
パソコン実習	活用できる (できる)	パソコンについての関連知識を身につけ、実践的な課題作成方法を身につけている。	適切に思考・判断して課題を作成する表現力を身につけ、実践的な表現力を身につけている。	パソコン活用に対して主体的に取り組むとともに、意欲的に実践する態度を身につけている。
	習得する (わかる)	パソコンについての関連知識を身につけ、操作方法を身につけている。	適切に思考・判断して課題を作成する表現力を身につけている。	パソコン活用に取り組む態度を身につけている。
安全作業の心構え	活用できる (できる)	実験・実習では事故防止と安全作業に関する知識の大切さをよく理解し、技能を身につけている。	実験・実習では事故防止と安全作業について常に思考・判断し、その改善向上に役立つ適切な表現力を身につけている。	事故防止と安全作業に主体的に興味・関心を持ち、その改善向上をめざして取り組む態度を身につけている。
	習得する (わかる)	実験・実習では事故防止と安全作業に関する知識を身につけている。	事故防止と安全作業について思考・判断し、その改善向上に役立つ表現力を身につけている。	事故防止と安全作業に主体的に興味・関心を持ち、取り組む態度を身につけている。